2009 10/5– 10/18
第41・42週

愛媛県感染症情報

平成21年10月23日（H21.No20）
愛媛県基幹感染症情報センター
愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課
愛媛県立衛生環境研究所
http://www.pref.ehime.jp/

発生動向の概況

前回に引き続き、**インフルエンザ**以外、特に流行している感染症はなく、発生動向に大きな変動はありません。

インフルエンザは徐々に増加しています。県内の定点当たり報告数は、第41週 2.03人、第42週 2.18人とやや増加しました。地域別の定点当たり報告数（第42週）は、東予 2.04人、中予 1.29人、南予 3.93人で、南予で比較的多い状況が続いています。また、5～14歳の患者報告が約6割を占めており、15～19歳の患者報告も増加していることから、現在、学校等の集団生活の場が発生の中心になっていると思われます。県内では、今のところ小規模な発生に留まっていますが、国内では大都市圏を中心に本格的な流行が始まっています。日ごろから体調管理を心がけ、こまめな手洗い・うがいを徹底するとともに、「咳エチケット」を守りましょう。病原体検査の結果から、現在の主流は**新型インフルエンザ（A/H1N1）**と考えられます（次頁「病原体検出情報」参照）。**新型インフルエンザ（A/H1N1）**はほとんどの方が軽症で回復していますが、基礎疾患のある方や、妊婦、乳幼児などは重症化する場合がありますので、症状が出た場合は早期に医療機関を受診してください。

感染性胃腸炎は、県下全域で発生していますが、7月以降、低いレベルで推移しています。例年ではこれから冬季にかけ、ウイルス性の胃腸炎の増加する時期を迎えますが、今のところ顕著な増加傾向は見られません。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県下全域で散発しており、宇和島地区でやや増加傾向が見られます。この疾患は年間を通じ発生しますが、特に春から初夏、秋から冬にかけて患者発生が多くなります。例年では増加する時期ですので、今後の動向に注意が必要です。

県内での感染症発生状況

■ 全数把握感染症（結核は除く）

今回、届出はありませんでした。

■ 新型インフルエンザ等感染症

新型インフルエンザ（A/H1N1）　集団発生　1件（保育施設）

＊10月12日から、学校における集団発生調査は中止され、医療機関と社会福祉施設での集団発生（7日以内に10人以上の患者発生）の調査に変更されました。今回は第42週（10/12～10/18）の発生状況を掲載します。

■ 定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移		県内の傾向
インフルエンザ	→	2.2	14歳以下の小児を中心に、県内全域で発生し、増加傾向。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	0.6	例年の同時期と比べ少なく、県下全域で散発。宇和島地区でやや増加。
感染性胃腸炎	→	2.2	県内全域で発生しているが、微減。
水痘	→	0.4	県内全域で散発程度の発生。

■ 解析評価委員のコメントから

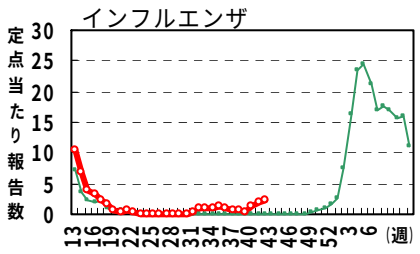
インフルエンザ：増えてきています。特に西条市では今週に入ってから急増です。先週末の西条祭りで拡大したようです。西条市の全地域にまたがっています。ほとんどA型ですが、一つの園で数名B型があったそうです。学級閉鎖になっている小学校もあります。（東予）

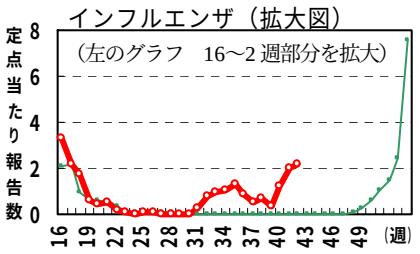
新型インフルンザの発生件数は微増です。ただし学童のみならず、幼児にも徐々に広がっており、また発生している施設も増えていますので、要注意と思われます。（中予）

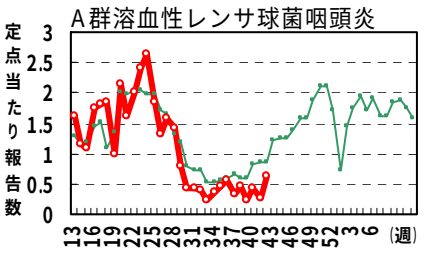
増加しています。（南予）

■ 過去30週の動向

（―□―：過去30週の動向、―◆―：過去10年の平均）







(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

平成 21 年 10 月 21 日現在

病 原 体 検 出 情 報

○ 第 30 週以降の新型インフルエンザウイルス検出状況を表に示しました。第 31 週以降インフルエンザ様疾患患者検体からは、全て新型インフルエンザウイルスが検出されています。
最近では、第 40 週に今治地区の患者（男 3 歳）、41 週に西条地区の患者（男 1 歳）と松山市地区の患者（女 10 歳）からそれぞれ 1 名及び 42 週に西条地区の患者 2 名（女 4 歳、女 16 歳）から新型インフルエンザウイルスが検出されています。また、現在までに新型インフルエンザウイルスが検出された患者の年齢は、4 歳以下が 3 名、5～9 歳が 2 名、10 歳代が 11 名、20 歳代が 4 名、40 歳代が 2 名、50 歳代が 1 名でした。

○ 呼吸器感染症患者からの検体が徐々に増加していますが、今のところ何も分離されていません。

■ 新型インフルエンザウイルス検出状況（集団発生事例を除く）

週		30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	計
期 間		7/20-	7/27-	8/3-	8/10-	8/17-	8/24-	8/31-	9/7-	9/14-	9/21-	9/28-	10/5-	10/12-	
保健所	四国中央														
	西 条		1	1		2	1			1			1	2	9
	今 治			2			1	2	1			1			7
	松山市						1						1		2
	松 山						1		1						2
	八幡浜														
	宇和島			1	1	1									3
計			1	4	1	3	4	2	2	1		1	2	2	23

■ 過去 6 週　検出病原体（新型インフルエンザウイルスを除く）

（9 月 7 日以降採取検体 ）

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検　体	例数
37	9/7～9/13	松 山 市	下気道炎	アデノ 2	咽頭ぬぐい液	1

■ 月別病原体検出結果

検体採取月		2009						合計
検出病原体		5	6	7	8	9	10	
ウイルス	エコー 3		1					1
	インフルA香港	1						1
	新型インフル			1	12	5	5	23
	ムンプス	2		1				3
	ロタ	1	1					2
	ノロ	3	10					13
	サポ	4	12	1				17
	アデノ	1	1					2
	アデノ 1		1					1
	アデノ 2				1	1		2
	単純ヘルペス 1		1					1
ウイルス 計		12	27	3	13	6	5	66
細菌	下痢原性大腸菌		5	1				6
	カンピロバクター	1						1
	A群溶レン菌	1	3					4
細菌 計		2	8	1				11

■ 臨床診断名別検出結果（2009 年 7 月以降採取検体）

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	流行性耳下腺炎	下気道炎	不明熱	合計
新型インフル	23					23
ムンプス			1			1
サポ		1				1
アデノ 2				1	1	2
ウイルス 計	23	1	1	1	1	27
下痢原性大腸菌		1				1
細菌 計		1				1

愛媛県　定点把握五類感染症　2009年　　第 42 週 (2009.10.12～10.18)

■患者報告数

		インフルエンザ[1]	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎[2]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[3]		
保健所別	四国中央	3			1	4				3		1	1	-	-					四国中央	
	西条	18			1	12	6	1	2	3		1	2							西条	
	今治	26			2	2			1	5		1			2			1		今治	
	松山市	17	2	1	10	43	6	1		11		2	3		5	-	-	-	-	松山市	
	松山	14			1	10	1			5		3	1							松山	
	八幡浜	28			1	6	3	2		2					1			3		八幡浜	
	宇和島	27			7	3		1		3		1	1							宇和島	
	愛媛県	133	2	1	23	80	16	5	3	32		9	8		8			4		愛媛県	
週推移	1週前	124	4		10	120	12	9	7	33		11	16		7			5		1週前	
	2週前	76	2	5	16	132	12	10	5	40		11	10		6			2		2週前	
	3週前	21	1		8	75	15	7	9	31		11	9		2			3		3週前	
年齢別	0-5ヶ月					2				2										0	年齢別（基幹定点疾患）
	6-11ヶ月	1				8	1			18		2						2		1-4	
	1	4				13	4	2	1	9		4								5-9	
	2	2	1		1	10	5	2		3		1						2		10-14	
	3	9	1		3	8	4	1					1							15-19	
	4	4			3	11			2			1	5							20-24	
	5	11				5	1						1							25-29	
	6	5			4	4	1					1								30-34	
	7	7		1	1	6														35-39	
	8	5			1	5														40-44	
	9	5			2	2							1							45-49	
	10-14	35			7	5														50-54	
	15-19	31				1														55-59	
	20-29[4]	9			1										2					60-64	
	30-39	4													2					65-69	
	40-49	1													2					70-	
	50-59																				
	60-69														1						
	70-79[5]														1						
	80-																				

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.6			.3	1.3				1.0		.3	.3	-	-					四国中央	
	西条	1.8			.2	2.0	1.0	.2	.3	.5		.2	.3							西条	
	今治	3.3			.4	.4			.2	1.0		.2			2.0			1.0		今治	
	松山市	1.0	.2	.1	.9	3.9	.5	.1		1.0		.2	.3		1.7	-	-	-	-	松山市	
	松山	2.0			.3	2.5	.3			1.3		.8	.3							松山	
	八幡浜	4.0			.3	1.5	.8	.5		.5					1.0			3.0		八幡浜	
	宇和島	3.9			1.8	.8		.3		.8		.3	.3							宇和島	
愛媛県		2.2	.1	.0	.6	2.2	.4	.1	.1	.9		.2	.2		1.0			.7		愛媛県	

1) 鳥インフルエンザを除く.　2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く.　3) オウム病を除く.
4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.　5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注）表中の報告数は10月20日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県基幹感染症情報センター

愛媛県　定点把握五類感染症　2009年　　第 41 週 (2009.10.5～10.11)

■患者報告数

		インフルエンザ[1]	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎[2]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[3]		
保健所別	四国中央	1				13	4	1		3				-	-			1		四国中央	
	西条	19			3	17	2		1	3			7		1					西条	
	今治	4			1	2	1		4	6					1			3		今治	
	松山市	28	3		4	67	4	4	1	8		6	5		2	-	-	-	-	松山市	
	松山	4				9		1		5		1	1							松山	
	八幡浜	48	1			7	1	3	1	5		3	1		3			1		八幡浜	
	宇和島	20			2	5				3		1	2							宇和島	
週推移	愛媛県	124	4		10	120	12	9	7	33		11	16		7			5		愛媛県	
	1週前	76	2	5	16	132	12	10	5	40		11	10		6			2		1週前	
	2週前	21	1		8	75	15	7	9	31		11	9		2			3		2週前	
	3週前	44	2	1	17	121	18	18	1	34		31	13		7			5		3週前	
年齢別	0-5ヶ月					4														0	年齢別（基幹定点疾患）
	6-11ヶ月		1			13	1		1	18		1						1		1-4	
	1	3	2		1	11		1		15		3						4		5-9	
	2	2			1	17	2	3	1			1	1							10-14	
	3	7	1			18	5	1	4			2	4		1					15-19	
	4	2			1	12	1	3				3	5							20-24	
	5	8			3	8	1						1							25-29	
	6	10			1	6	1		1			1	1							30-34	
	7	8				7							1							35-39	
	8	10			1	1		1					1							40-44	
	9	12				5														45-49	
	10-14	42			2	11	1						2							50-54	
	15-19	11				4														55-59	
	20-29[4]	3				3									2					60-64	
	30-39	4													3					65-69	
	40-49	2																		70-	
	50-59														1						
	60-69																				
	70-79[5]																				
	80-																				

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.2				4.3	1.3	.3		1.0				-	-			1.0		四国中央	
	西条	1.9			.5	2.8	.3		.2	.5			1.2		1.0					西条	
	今治	.5			.2	.4	.2		.8	1.2					1.0			3.0		今治	
	松山市	1.6	.3		.4	6.1	.4	.4	.1	.7		.5	.5		.7	-	-	-	-	松山市	
	松山	.6				2.3		.3		1.3		.3	.3							松山	
	八幡浜	6.9	.3			1.8	.3	.8	.3	1.3		.8	.3		3.0			1.0		八幡浜	
	宇和島	2.9			.5	1.3				.8		.3	.5							宇和島	
愛媛県		2.0	.1		.3	3.2	.3	.2	.2	.9		.3	.4		.9			.8		愛媛県	

1) 鳥インフルエンザを除く.　2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く.　3) オウム病を除く.
4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.　5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注）表中の報告数は10月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県基幹感染症情報センター

愛媛県　全数把握感染症　第41、42週 （2009.10.5～10.18）

類型		二類		三類感染症					四類感染症																	五類感染症															
疾病名		(1)急性灰白髄炎	(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つつが虫病	(19)デング熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(28)ブルセラ症	(30)発疹チフス	(32)ボツリヌス症	(33)マラリア	(34)野兎病	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎（E型及びA型肝炎を除く）	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2)風しん	(14-3)麻しん
第41・42週報告数	愛媛県		7																																						
	保健所別 四国中央		1																																						
	西条		1																																						
	今治		1																																						
	松山市		4																																						
	松山																																								
	八幡浜																																								
	宇和島																																								
週推移	愛媛 42週		2																																						
	41週		5																																						
	40週		2		2	1																															1				
	39週		1																																						
2009年累積数	愛媛県		216		2	65				1							2								4		4	3			1	1	2				4	1				6
	保健所別 四国中央		9																																						
	西条		28			50																			2			1					1									2
	今治		12		2	3																					1	1								1					
	松山市		87			9				1															1		2				1	1	1				2	1				2
	松山		27			2																						1								1					1
	八幡浜		27			1																																			
	宇和島		26														2								1		1														1

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
・新型インフルエンザ(A/H1N1)は、8月25日以降、患者の届出が不要となったため、集計はありません。

（2009.10.21集計）

愛媛県基幹感染症情報センター

全国　定点把握感染症　第40、41週　(2009.9.28～10.11)

(定点当たり報告数)

			インフルエンザ[1]	小児科定点											眼科定点		基幹定点			
				RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎[2]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[3]
40週		愛媛県	1.2	.1	.1	.4	3.6	.3	.3	.1	1.1		.3	.3		.8			.3	
	近県	香川県	3.5	.1	.0	.4	2.6	.1	.2		1.0	.0	.8	.5		.7				
		徳島県	1.6	.0		.3	2.1	.8	.1	.0	.6		.7	.6		.5			.2	
		高知県	2.4	.1		.5	1.9	.6	.5		.6	.1	1.5	.4		.3			.3	
		全国	6.4	.1	.1	.6	2.4	.5	.4	.1	.6	.0	.3	.7	.0	.5	.0	.0	.3	.0
		北海道	17.0	.2	.2	1.6	.8	.4	.7	.0	.4	.0	.4	.8		.2			.3	
		東北	3.2	.1	.1	.7	1.8	.7	.7	.1	.6	.0	.3	.8		.3	.0	.1	.7	
		関東	7.3	.0	.0	.7	2.1	.4	.4	.1	.6	.0	.2	.7	.0	.5	.0	.0	.3	.1
		甲信越北陸	1.9	.1	.1	1.0	2.5	.7	.4	.0	.5	.0	.8	.7		.2	.0	.0	.3	.1
		東海	6.3	.1	.1	.4	2.5	.4	.1	.0	.6	.0	.3	.4		.2			.2	
		近畿	7.7	.1	.1	.5	2.5	.5	.2	.1	.5	.0	.3	.7		.3	.0	.0	.2	
		中国四国	2.0	.2	.1	.6	3.0	.6	.2	.0	.7	.0	.5	.5		1.0		.1	.2	.0
		九州沖縄	7.4	.2	.1	.5	2.8	.8	1.0	.0	.8	.1	.4	1.3	.1	.9	.0	.0	.2	

(2009.10.7集計)

41週		愛媛県	2.0	.1		.3	3.2	.3	.2	.2	.9		.3	.4		.9			.8	
	近県	香川県	4.6	.2	.1	.4	2.1	.1	.4		.3	.0	1.0	.4		.7				
		徳島県	3.3	.1		.2	1.7	.3	.5		.3		.8	.7						
		高知県	4.8	.1		.7	2.0	.3	1.0		.7	.1	3.2	.3		.7				
		全国	12.9	.2	.1	.8	2.4	.4	.6	.1	.6	.0	.4	.7	.0	.4	.0	.0	.3	.0
		北海道	39.0	.2	.2	2.1	1.2	.6	.6	.0	.4		.6	.6		.2			.4	
		東北	5.7	.2	.1	.8	1.7	.5	1.0	.1	.6	.0	.3	.8		.2	.0	.0	.6	.0
		関東	16.2	.1	.0	.8	2.1	.3	.6	.1	.6	.0	.2	.6	.0	.5	.0	.0	.3	.1
		甲信越北陸	3.1	.1	.1	1.1	2.7	.4	.6	.1	.4	.0	.8	.7		.1	.0	.0	.2	.1
		東海	13.9	.1	.0	.6	2.3	.4	.1	.0	.6	.0	.2	.4		.1	.0	.0	.3	
		近畿	14.0	.1	.1	.5	2.6	.3	.2	.0	.4	.0	.3	.6		.2	.0	.0	.1	
		中国四国	3.5	.2	.1	.8	2.8	.4	.4	.0	.6	.0	.8	.5		.9		.0	.1	
		九州沖縄	12.9	.5	.1	.6	3.0	.5	1.4	.0	.8	.0	.5	1.1	.0	.6		.0	.2	.0

(2009.10.14集計)

1) 鳥インフルエンザは除く.　2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く.　3) オウム病を除く.

全国　全数把握感染症　第40、41週（2009.9.28～10.11）

類型			二類		三類感染症					四類感染症																	五類感染症														
疾病名			(1)急性灰白髄炎	(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つつが虫病	(19)デング熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(28)ブルセラ症	(30)発疹チフス	(32)ボツリヌス症	(33)マラリア	(34)野兎病	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎（E型及びA型肝炎を除く）	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2)風しん	(14-3)麻しん
第40・41週報告数	全国			508	1	9	128		2		2					2	6	7	1	1			2			5		20	5	16	1	3		23	1			9	3		2	3	18
	四国	愛媛県		7		2	1																																1				
		香川県																																									
		徳島県		1			3																																				
		高知県		7																								1															
	ブロック別	北海道		4			2																																				
		東北		54			9				1					1	1									2		3	1					1				2					2
		関東		194	1	2	25		2		1					1	3			1			2			1		9	1	11	1			11				5	1		1	3	6
		甲信越北陸		25			7										1													1				1									
		東海		69		4	13																					1	1	2		1		1				1					
		近畿		48		1	15											1	1									5	2	1		1		6	1			1					2
		中国四国		48		2	18											2										1						1					2				7
		九州沖縄		66			39										1	4								2		1		1		1		2							1		1
週推移	全国	41週		217	1	5	65		1								5	5	1	1			2			2		9	1	7	1	1		10	1			4				2	7
		40週		291		4	63		1		2					2	1	2								3		11	4	9		2		13				5	3		2	1	11
		39週		112		1	77		1		1					1	2						1			3		1		5			1	4				4	2			1	5
		38週		272		8	89	1		1	1						2	2								6	1	6		6		2		14	1			8	4				9
2009年累積数	全国			20375	9	137	3093	22	18	38	98	17	17	2	2	111	64	76	1	2			51		5	518	12	618	172	215	13	102	87	1119	60	9	1	544	93		76	135	668
	四国	愛媛県		213		2	65				1							2								4		4	3			1	1	2				4	1				6
		香川県		186			45																			6		2		1		1	2	1				3	2				5
		徳島県		157			11				1					2		1					1					5				1		4				2					1
		高知県		129			15									1		1								5		2	2	3		1		2				5				1	
	ブロック別	北海道		604		1	79	1		10	1	15	2												2	18		16	2	2	2	1	3	25	3			13	6		4	4	15
		東北		1152		8	287	1	1	3	17	1				51	3									49		32	9	12	9	8	5	21	3			22	8		2	4	35
		関東		7405	5	73	738	12	12	12	33	1	5	1	2	10	38	5		2			38		2	140	2	240	63	87	2	30	30	537	29	5		228	18		38	48	357
		甲信越北陸		999	1	6	240				3					14	3						1			68	1	28	3	23		7	4	30	1		1	15	8		5	6	33
		東海		2830	2	25	294	3	4	6	10		3			2	5	17							1	83	1	67	19	13		18	14	105	3	1		79	5		4	14	45
		近畿		2985	1	9	457	2		1	22		4	1		5	12	11	1				9			81		149	33	43		13	18	265	13			70	13		10	26	89
		中国四国		1848		7	378	2		1	5		2			9		19					1			51		46	26	16		15	9	48	1			34	10		1	7	48
		九州沖縄		2552		8	620	1	1	5	7		1			20	3	24					2			28	8	40	17	19		10	4	88	7	3		83	25		12	26	46

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・新型インフルエンザは掲載していません。

（2009.10.14集計）

愛媛県基幹感染症情報センター